

漆研展

香川県

漆芸研究所

修了作品展

令和8年

3.7

[SAT]

|

3.15

[SUN]

9時-17時

(最終日 15時まで)

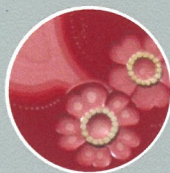
会期中無休

入場無料

香川県漆芸研究所は、江戸時代から受け継がれてきた香川漆芸の技法（蒨醤・存清・彫漆）の伝承と後継者育成を目的とする全国初の施設として昭和 29 年に発足しました。創立以来、磯井如眞、音丸耕堂ら重要無形文化財保持者（人間国宝）をはじめとする優れた指導者を講師に迎え、高い技術と精神を伝承してきました。現在までの修了者は 478 名です。技と心は受け継がれ、漆芸作家や漆工技術者として香川の伝統工芸や伝統産業の振興に寄与しています。

彫漆

各種の色漆を数十回塗り重ねて漆の層（100回で約 3mm）を作りその層を彫り下げることで文様を浮き彫りにする技法



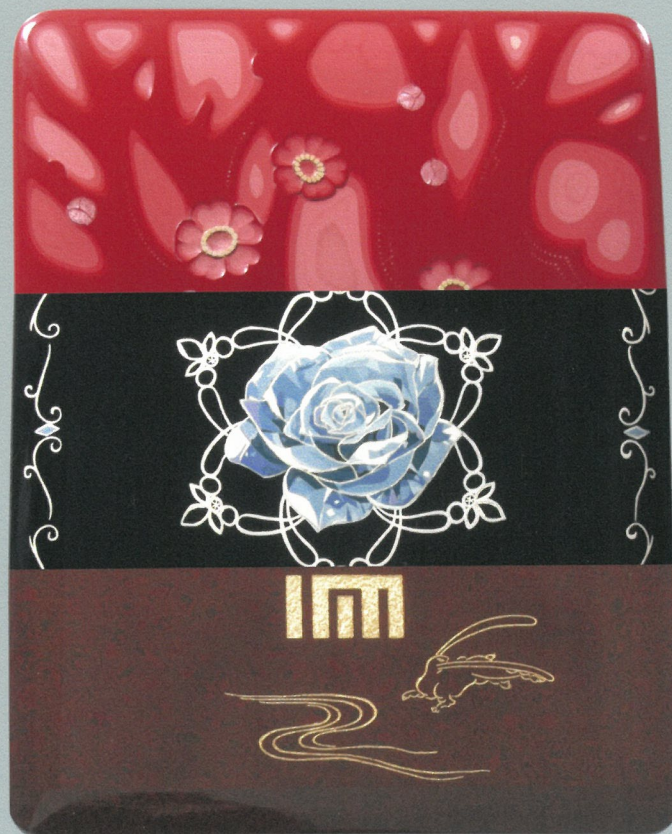
存清

漆を塗り重ね、色漆で文様を描き、剣で輪郭や細部に線彫りを施し、彫り口の凹部に金粉や金箔を埋めて文様を引き立てる技法



蒨醤

漆を塗り重ね、剣で文様を彫り込み、彫り込んだ溝に色漆を埋め、表面を平らに研ぎ、意図した文様を表現する技法



香川漆芸の技法：彫刻刀や剣による彫りの技術と黒や朱に加え、色漆による色彩豊かな漆の使用が特徴である蒨醤（きんま）存清（ぞんせい）彫漆（ちょうしつ）の技法を香川の三技法といいます。また竹ひごを編み器物とする籃胎（らんたい）も香川独特の素地制作の技法です。本展では、これらの技法を用いて制作した作品を展示しており、一部ご購入頂くことができます。

漆研展 令和 8 年 3.7 [SAT] - 3.15 [SUN]



香川県漆芸研究所
香川県文化会館2F（入場無料）

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目 10 番 39 号

TEL 087-831-1814 FAX 087-831-1807

E-mail shitsugei@pref.kagawa.lg.jp

URL <https://www.pref.kagawa.lg.jp/shitsugei/>



交通案内

JR 高松駅から南へ 1.2Km

ことでんバス「高松市役所」下車

ことでんバス「高松市役所」下車

ことでんバス「県庁・日赤前」下車

高松空港から空港リムジンバス 3 5 分

高松中央 IC から

※当館に来客者用の駐車場はありません。

近隣の駐車場をご利用ください。

徒歩約 20 分

徒歩約 15 分

徒歩約 4 分

徒歩約 4 分

「県庁通り中央公園前」

下車徒歩約 5 分

車約 20 分